

保有植物リスト

認定番号	コレクションテーマ	コレクション番号	属名	種小名	品種名	属の日本語表記	品種名読み (日本語で表記される場合のみ、国際栽培植物命名規約に従い、修正ヘボン式ローマ字で記入)	植物名の日本語表記	特性情報	備考 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	導入元・採取地 (非公開)	所在地 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	写真ファイル名 (非公開)
	江戸時代の奇品植物	0001	Acorus	gramineus	‘山吹’	ショウブ	‘Yamabuki’	セキショウ ‘山吹’	斑入り (黄金)	石菖 ‘山吹’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0002	Ardisia	crenata	‘赤実白ふまんりょう’	ヤブコウジ	‘Akami-shirofumanryō’	マンリョウ ‘赤実白ふまんりょう’	斑入り (白掃込斑) の丸葉で赤実	萬両 ‘赤実白ふまんりょう’ (草木奇品家雅見)・‘東錦’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0003	Ardisia	crispa	‘縮緬’	ヤブコウジ	‘Chirimen’	カラタチバナ ‘縮緬’	葉変わり (縮緬) の小葉	唐立花 ‘縮緬’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0004	Ardisia	japonica	‘竜野鶴沢中布’	ヤブコウジ	‘Tatsuno-uzawanakafu’	ヤブコウジ ‘竜野鶴沢中布’	斑入り (黄中斑) の細葉	藪柑子 ‘竜野 鶴沢中布’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0005	Ardisia	japonica	‘あいの斑ちりめんこうじ’	ヤブコウジ	‘Ainofu-chirimenkōji’	ヤブコウジ ‘あいの斑ちりめんこうじ’	斑入り (間の斑) ・葉変わり (縮緬)	藪柑子 ‘あひの斑ちりめんかうじ’ (草木錦葉集) ・ ‘白斑縮緬’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0006	Camellia		‘忍ばら弁之助黄冠’	ツバキ	‘Oshibara-benosuke-ōkan’	ツバキ ‘忍ばら弁之助黄冠’	葉変わり (盃葉)	椿 ‘忍ばら 弁之助黄冠’ (草木錦葉集) ・ ‘盃葉椿’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0007	Chamaecyparis	pisifera var. filifera	‘ひよくひば’	ヒノキ	‘Hiyokuhiba’	サワラ ‘ひよくひば’	葉変わり (枝垂れ)	‘ひよくひば’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0008	Chamaecyparis	obtusa	‘たつなみひば’	ヒノキ	‘Tatsunamihiba’	ヒノキ ‘たつなみひば’	葉変わり ・石化 ・枝が短縮して屈曲	‘たつなみひば’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0009	Chamaecyparis	obtusa	‘大橋白ふかなあみひば’	ヒノキ	‘Ōhashi-shirofu-kanaamihiba’	ヒノキ ‘大橋白ふかなあみひば’	斑入り (白斑) ・枝が短縮して屈曲	‘大橋白ふかなあみひば’ (草木奇品家雅見) ・シロフカナアミヒバ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0010	Cleyera	japonica	‘ながしまさかき’	サカキ	‘Nagashima-sakaki’	サカキ ‘ながしまさかき’	斑入り (白覆輪)	‘ながしまさかき’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0011	Daphne	odora	‘永縞大ふくりん’	ジンチョウゲ	‘Nagashima-ōfukurin’	ジンチョウゲ ‘永縞大ふくりん’	斑入り (深覆輪)	沈丁花 ‘永縞大ふくりん’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0012	Elaeagnus	pungens	‘きんふくりんぐみ’	グミ	‘Kin-fukurin-gumi’	ナワシログミ ‘きんふくりんぐみ’	斑入り (黄覆輪)	‘きんふくりんぐみ’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0013	Fatsia	japonica	‘ふくりんやつで’	ヤツデ	‘Fukurin-yatsude’	ヤツデ ‘ふくりんやつで’	斑入り (白覆輪)	‘ふくりんやつで’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0014	Gardenia	jasminoides var. radicans	‘ふくりんくちなし’	クチナシ	‘Fukurin-kuchinashi’	クチナシ ‘ふくりんくちなし’	斑入り (間の斑覆輪)	‘ふくりんくちなし’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0015	Hedera	rhombica	‘永縞木蔦白布’	キヅタ	‘Nagashima-kizuta-shirofu’	キヅタ ‘永縞木蔦白布’	斑入り (白掃込・覆輪)	蔦 ‘永縞木蔦白布’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0016	Hedera	rhombica	‘左窪田出木蔦黄布’	キヅタ	‘Sa-Kubota-de-kizuta-kifu’	キヅタ ‘左窪田出木蔦黄布’	斑入り (黄掃込・覆輪)	蔦 ‘左 窪田出木蔦黄布’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0017	Houttuynia	cordata	‘金王重葉草’	ドクダミ	‘Konno-jūyakusō’	ドクダミ ‘金王重葉草’	斑入り (黄紅掃込・覆輪)	‘金王重葉草’ (草木錦葉集) ・ ‘五色ドクダミ’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0018	Ilex	crenata	‘亀甲葉つげ’	モチノキ	‘Kikkōha-tsuge’	イヌツゲ ‘亀甲葉つげ’	葉変わり (がかり)	‘亀甲葉つげ’ (草木錦葉集) ・ キッコウツゲ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0019	Juniperus	chinensis	‘桜伊出いぶき’	ビャクシン	‘Sakurai-de-ibuki’	ビャクシン ‘桜伊出いぶき’	斑入り (白斑) ・やや這性	‘桜伊出いぶき’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0020	Ligustrum	japonicum var. spathulatum	‘岩木間の布’	イボタノキ	‘Iwaki-ainofu’	イワキ ‘岩木間の布’	斑入り (間の斑の掃込斑・覆輪)	‘岩木間の布’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0021	Nandina	domestica	‘筏’	ナンテン	‘Ikada’	ナンテン ‘筏’	石化	南天 ‘筏’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0022	Nandina	domestica	‘栗本出’	ナンテン	‘Kurimoto-de’	ナンテン ‘栗本出’	葉変わり (小葉・細葉)	南天 ‘栗本出’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0023	Ophiopogon	japonicus	‘飛口出龍の髭黄布’	ジャノヒゲ	‘Higuchi-de-ryūnohige-kifu’	ジャノヒゲ ‘飛口出龍の髭黄布’	斑入り (黄縞)	龍の髭 ‘飛口出龍の髭黄布’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0024	Ophiopogon	japonicus	‘飛口出龍の髭白布’	ジャノヒゲ	‘Higuchi-de-ryūnohige-shirofu’	ジャノヒゲ ‘飛口出龍の髭白布’	斑入り (白縞)	龍の髭 ‘飛口出龍の髭白布’ (草木錦葉集) ・ ‘銀竜’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0025	Pachysandra	terminalis	‘斑入吉事草’	フッキソウ	‘Fui-ri-kichijiso’	フッキソウ ‘斑入吉事草’	斑入り (間の斑の掃込・覆輪)	‘斑入吉事草’ (草木奇品家雅見)			

認定番号	コレクションテーマ	コレクション番号	属名	種小名	品種名	属の日本語表記	品種名読み (日本語で表記される場合のみ、国際栽培植物命名規約に従い、修正ヘボン式ローマ字で記入)	植物名の日本語表記	特性情報	備考 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	導入元・採取地 (非公開)	所在地 (公開を希望しないときは列を灰色に塗りつぶす)	写真ファイル名 (非公開)
	江戸時代の奇品植物	0026	Pinus	thunbergii	‘連葉松’	マツ	‘Ren’ yō-shō’	クロマツ ‘連葉松’	葉変わり (2枚の針葉が融合)	‘連葉松’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0027	Pittosporum	tobira	‘四軒覆輪’	トベラ	‘Shiken-fukurin’	トベラ ‘四軒覆輪’	斑入り (白覆輪)	石南 ‘四軒覆輪’ (草木錦葉集)			
	江戸時代の奇品植物	0028	Podocarpus	macrophyllus f. macrophyllus	‘金王まき’	マキ	‘Konnō-maki’	ラカンマキ ‘金王まき’	斑入り (白斑)	‘金王まき’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0029	Quercus	glauca var. fasciata	‘永縞しま櫨’	コナラ	‘Nagashima-shimakashi’	アラカシ ‘永縞しま櫨’	斑入り (脈斑)	‘永縞しま櫨’ (草木錦葉集) ‘ヨコメガシ’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0030	Quercus	glauca f. lacera	‘くるまやひりゅうがし’	コナラ	‘Kurumaya-hiryūgashi’	アラカシ ‘くるまやひりゅうがし’	葉変わり (がかり)	‘くるまやひりゅうがし’ (草木奇品家雅見) ‘ヒリュウガシ’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0031	Quercus	phillyreoides f. crispa	‘下り岩目鵜頭葉’	コナラ	‘Kudari-iwame-uzuha’	ウバメガシ ‘下り岩目鵜頭葉’	葉変わり (縮緬)	岩目櫨 ‘下り 岩目鵜頭葉’ (草木錦葉集) ‘チリメンガシ’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0032	Rohdea	japonica	‘日向都の城’	オモト	‘Hyūga-Miyakonojo’	オモト ‘日向都の城’	斑入り (間の斑・立葉)	萬年青 ‘日向都の城’ (草木錦葉集) ‘都の城’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0033	Rohdea	japonica	‘煙草葉墨流’	オモト	‘Tabako-suminagashi’	オモト ‘煙草葉墨流’	斑入り (紺縞)	萬年青 ‘煙草葉墨流’ (萬年青図譜)			
	江戸時代の奇品植物	0034	Rohdea	japonica	‘布引’	オモト	‘Nunohiki’	オモト ‘布引’	斑入り (白縞)	萬年青 ‘布引’ (草木錦葉集) ‘永島’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0035	Saxifraga	stolonifera	‘ゆきのした布’	ユキノシタ	‘Yukinoshita-fu’	ユキノシタ ‘ゆきのした布’	斑入り (白紅覆輪)	‘ゆきのした布’ (草木錦葉集) ‘御所車’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0036	Sciadopitys	verticillata	‘浅伊出黄布’	コウヤマキ	‘Asai-de-kifu’	コウヤマキ ‘浅伊出黄布’	斑入り (黄斑)	高野槇 ‘浅伊出黄布’ (草木錦葉集) ‘フイリコウヤマキ’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0037	Taxus	cuspidata var. nana	‘あいのふ須藤姫きやらぼく’	イチイ	‘Ainofu-Sudō-hime-kyaraboku’	キャラボク ‘あいのふ須藤姫きやらぼく’	斑入り (間の斑)	きやらぼく ‘あひのふ須藤姫きやらぼく’ (草木奇品家雅見)			
	江戸時代の奇品植物	0038	Trachelospermum	asiaticum	‘永縞初雪かづら’	テイカカズラ	‘Nagashima-hatsuyuki-kazura’	テイカカズラ ‘永縞初雪かづら’	斑入り (紅懸白砂子・芽出しのとき紅色をおびる白砂子)	かづら ‘永縞初雪かづら’ (草木錦葉集) ‘ハツユキカズラ’ (現在の園芸名)			
	江戸時代の奇品植物	0039	Trachelospermum	asiaticum	‘仙太縮緬葛布入’	テイカカズラ	‘Senta-chirimenkazura-fuiri’	テイカカズラ ‘仙太縮緬葛布入’	斑入り (黄斑)	かづら ‘仙太縮緬葛布入’ (草木錦葉集)			

(注)特性情報の用語

「がかり」 大きい鋸歯があること。

「掃込斑(はきこみふ)」 刷毛で撫でたような斑柄。

「間の斑(あいのふ)」 白斑と黄斑の中間の斑。斑の判断基準となる色。

「石化(せっか)」 生長点が短縮して帯状になること。